



所得が給与の場合の記入例
(源泉徴収票を同封する)

同封の「申告書の書き方」をお読みのうえ、下記の赤枠内で該当する欄を記入してください。
申告書には、必ず氏名、電話番号、扶養者の氏名・生年月日、配偶者の収入金額等を記入してください。
「個人番号」欄には、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号を記入してください。
切り取らないでください。

春日部市長あて

令和7年度 市民税・県民税申告書

この申告書には、令和6年中の内容を記入してください。

コード

付
受
7
印
年 月 日
提出

令和7年 1月1日住所	春日部市中央7-2-1		
現在の住所	同上		
フリガナ	カスカベ タロウ		
氏名	春日部 太郎		
個人番号	123456789012		
職業	会社員		
世帯主の氏名	春日部 太郎		
世帯主との続柄	本人		
生年月日	明・大・昭・平・令 45年 3月 4日		

源泉徴収票 は こ こ に 記 入 し て く だ い 。	事業	営業等	A	収入金額	B	必要経費	C	専従者控除	所得金額(A-B-C)
	農業	イ							1
	不動産	ロ							2
	利子	ハ							3
	配当	ニ							4
	給与	ホ							
	公的年金等	ヘ							
	雑業務	セ							
	その他	ケ							
	総合課税	短期譲渡							
長期譲渡									
一時所得									

源泉徴収票の
支払金額を記入

1800000

所得の合計額 (収入のなかった方は0と記入し、下記の該当する欄に✓をつけてください。)

☐ 家族の扶養・援助を受けていた ☐ (遺族・障害)年金を受けていた ☐ 預貯金で生活していた

☐ 雇用(失業)保険等の給付を受けていた ☐ 生活保護を受けていた ☐ その他 ()

雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産名	A 損害金額	B 補填された金額	控除額
医療費控除						
社会保険料控除						

源泉徴収票に記載がない控除がある場合
は
控除証明書を同封のうえ記入

生命保険料控除	新生命保険料の計	旧生命保険料の計	新個人年金保険料の計	旧個人年金保険料の計	介護医療保険料の計
地震保険料控除	地震保険料の計	旧地震保険料の計			
寡婦・ひとり親控除	寡婦控除 (口死別・口離別)				

扶養親族がいれば記入

障害者控除	障害者の氏名	状況	障害の等級	個人番号		
	春日部 花子	同居・別居	身体・精神・療育・介護 3~級	123456789012		
	障害者の氏名	状況	障害の等級	個人番号		
	春日部 花子	同居・別居	身体・精神・療育・介護 級	123456789012		
	配偶者の氏名	生年月日	個人番号	配偶者合計所得金額		
	春日部 花子	明・大・昭・平・令 45年6月6日	123456789012			
	給与収入金額	年金収入金額	その他の所得	同一生計配偶者 (控除対象配偶者を除く。)		
扶養親族	扶養親族の氏名	続柄	状況	生年月日	個人番号	控除額
	春日部 一郎	子	同居	明・大・昭・平・令 10年5月2日		
			同居	明・大・昭・平・令 年 月 日		
			同居	明・大・昭・平・令 年 月 日		
			同居	明・大・昭・平・令 年 月 日		
			同居	明・大・昭・平・令 年 月 日		
			同居	明・大・昭・平・令 年 月 日		
			同居	明・大・昭・平・令 年 月 日		
			同居	明・大・昭・平・令 年 月 日		

住宅借入金等特別税額控除		給与・公的年金等に係る所得以外(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法(希望する方に✓)	給与から差引き(特別徴収)	
居住開始年月日	平成・令和 年 月 日			
取得区分	非該当・特定・特別特定・特別特例・特例特別特例			
所得税住宅借入金等特別税額	円	住宅借入金等特別税額可能額	円	自分で納付(普通徴収)

備考

代理申告者名